

令和2年7月豪雨により堆積した土砂の撤去を開始しました。 -上高地(梓川)-

令和2年7月豪雨では梓川が増水し、明神地区と徳沢地区をつなぐ左岸歩道の一部が浸水しました。支川からの土砂流下と本川河床上昇が原因のひとつと考えられます。次の出水期に向けて4月27日の開山までの間、徳沢地区で堆積した河道内の土砂の掘削と搬出を行います。

これからも景観や環境に配慮しながら上高地の安全・安心のために取り組んで参りますので、引き続きご理解とご協力を宜しくお願いいたします。



(松本市山岳観光課提供)

浸水した左岸歩道(登山道) (撮影:7月13日)



梓川本川
梓川本川の水位が上昇
⇒ 左岸歩道(登山道)が浸水

梓川本川の水が流入(撮影:7月17日)



梓川本川
堆積土砂
徳沢



堆積土砂の掘削・積込みの状況①



堆積土砂の掘削・積込みの状況②



堆積土砂の運搬・搬出の状況